



翔舞

令和7年3月19日 第19号

文責：校長（田中）

学校公式ブログは
右のQRコードから



本日、令和6年度の授業が無事に終了しました。授業日数は202日間でした。昨日と今日の子どもたちを比べてもその違いには気付きにくいものですが、1年前の子どもたちと比べると確かな違い（＝大きな成長）を感じます。2年生には「月中の顔」になることへの自覚が芽生え、様々なことを安心して任せられる存在になってきました。1年生はすっかりと中学生らしい顔つきになり、「先輩」になるための心の準備が整ったように感じます。こうした成長は、子どもたちが毎日少しずつ新たな学びや経験を積み重ねてきた結果です。1年間よく頑張ってくれました。

そして、子どもたちの生活を毎日温かく見守り、様々な形で学校の教育活動を支えてくださった保護者や地域の皆様に感謝申し上げます。大変ありがとうございました。引き続き、月瀉中学校をどうぞよろしくお願いいたします。

後期の振り返りと来年度の抱負（後期終業式より）

2年 Aさん

私が後期に頑張ったことは3つあります。1つ目は学習です。私は、勉強をすることが苦手で、自分にあったテスト勉強の方法が分からなく、後期の中間テストでは点数がとても下がってしまいました。なので、どのように勉強をしたら良い点数が取れるのかを考えてみました。まずは、ワークを行う回数を増やしました。次に、教科書や授業のノートを読み込みました。そこから、よく読み込んだことを自分なりに改めてノートにまとめアウトプットをしました。このように勉強方法を変えてみたら後期の期末テストでは点数を上げることができました。

2つ目は部活動です。私は吹奏楽部の副部長になりました。私が副部長に立候補した理由は、歴代の先輩方が築いてきたこの吹奏楽部にもっと貢献したいと考えたからです。今年度のコンクールでは金賞の一步手前という結果に悔しい思いをしました。この悔しい思いは自分だけでなく部員全員が同じ気持ちになったと思います。なので、来年度ではこの悔しい思いをしたくないと思ったので、技術面だけでなく行動面でも変わっていかないといけないと考えました。まず、私が変えたのは挨拶や返事の仕方です。しっかりはっきりと大きな声で挨拶や返事をする事で、仲間や指導して下さる先生との信頼関係を築くことができるので挨拶や返事はこれからも大切にしっかりとしていきたいです。

3つ目は委員会です。私は衛生委員長になり、衛生委員会で全校生徒の健康を維持することを目標にしています。私は委員長になりたいという気持ちは強かったのですが、不安な気持ちも同じくらいありました。（裏面に続く）



けれども、委員長になってからいつも優しく接して下さる先生や頼りになり面白く楽しい委員のみんながいたからこそ、不安な気持ちは無くなり、もっと良い委員会を作っていきたいと思いました。

この3つのことを後期に頑張りましたが、まだまだ改善点ばかりなので、学習ではもっと点数が上がる工夫は何か、部活ではどのように練習や行動をすると金賞を取れるのか、委員会では全校生徒の皆さんが目を引くような発表やイベントは何かを考え、実践してスキルアップしていきたいです。

1年 Kさん

私が後期に頑張ったことは挨拶です。私は前期の時に自分から挨拶をしたりすることはなく、相手から挨拶をされてから返していました。そして後期になって生活委員会に入り、あいさつ運動に取り組むようになりました。最初は自分から挨拶をすることは少なかったけど、先輩が自分から挨拶をしているのを真似して取り組んでいくうちに、自分から挨拶をすることが習慣になり、笑顔で挨拶を返せるようになりました。これからは笑顔で挨拶をするのはもちろん、大きな声で挨拶をすることができるように心がけていきたいです。

そして2年生で頑張りたいことは、先輩という実感を持ちながら行動することです。2年生になったら新しく後輩ができて、月中の核になるので頑張りたいと思いました。

だけど、私たちは先輩として後輩にどのように接すればいいのか、どうやっているいろんなことを教えたりすればいいのか全然わかりませんでした。ですが、前期の時に放送委員の先輩方が、放送器具の使い方を優しく、わかりやすく教えてくれました。だから、その先輩方のように私も後輩に優しく教えてあげられるように頑張っていきたいと思います。



😊頑張った！ありがとうウィーク



2月下旬から卒業式にかけて、1・2年生が3年生に感謝の気持ちを伝える「ありがとうウィーク」が行われ、躍進会の各専門委員会が考えた様々な企画が行われました。1・2年生の躍進会リーダーの生徒たちにとって初めての大きな仕事でしたが、見事に成し遂げました。あたたかな気持ちになる企画ばかりで、卒業生はとても喜んでくれていました。

ありがとうweekを企画し、実行するのは簡単ではなかったです。3年生に感謝を伝えられるようにするにはどうしたらいいのか何度も話し合いながら、準備を進めました。今回のありがとうweekの形式は例年とは違うやり方で、うまくいくか心配でしたが、新しく入った1年生も協力してくれたおかげでスムーズに計画を進めることができました。3年生の笑顔を見た時はとても達成感がありました。全員で力を合わせたおかげでうまくいったと思います。

躍進会副会長 Tさん、Yさん